



児嶋よしひこ (志政会所属)

議会だより

令和5年1月発行
発行／静岡市議会志政会
編集／志政会 広報部
〒420-8602
葵区追手町 5-1 本館 2 階
Tel: 054-653-3412

11月議会

令和4年11月議会が11月24日～12月16日まで会期23日で開かれました。私は12月5日の個人質問で登壇し、11月に長崎市で開催された全国都市問題会議の内容を参考に、1. 新サッカースタジアムについて、2. 有名人を活用した本市PRについて、3. 関係人口増加に向けた取組について、本市の取組を質問しました。(以下は質問抜粋です)



1. 新サッカースタジアムについて

「静岡市サッカースタジアムを活かしたまちづくり検討委員会」では、11/14の第4回検討委員会で、新スタジアムの候補地として、JR清水駅東口 ENEOS 株式会社清水製油所跡地と、IAI スタジアム日本平の改修の2案を検討しています。

一方、他都市では、ジャパネットグループが中心となって進めている「長崎スタジアムシティプロジェクト」や日本ハムファイターズが進めている「北海道ボールパーク」など、周辺にホテルや商業施設などを併設し、365日人が集まる場所となるよう、スタジアムを中心としたまちづくりを推進しています。



Q 市民アンケートにおいて、市民はスタジアムにどのようなことを期待していますか。

A サッカーに関心のある方は「快適な観戦環境」や「良好な交通アクセス」、サッカーに関心のない方は、「日常使いできるスタジアム」や「周辺地域の活性化」に期待しています。

Q 新スタジアムの候補地のひとつであるJR清水駅東口のエネオス社の土地は、まちづくりや交通アクセス等について、検討委員会でどのように評価されていますか。

A JR清水駅や清水地区中心市街地に近接しており、公共交通のアクセスに優れ、周辺のまちの活性化が期待できると評価されました。一方で、民間所有の土地であり、土壌汚染の可能性、津波等の防災対策、交通対策など課題があり、これら課題とコスト等について検証する必要があります。

2. 有名人を活用した本市のPRについて

兵庫県伊丹市では、伊丹にゆかりの深い著名人18名に「伊丹大使」として伊丹市のPRをしてもらっています。俳優では南野陽子さんや有村架純さん、野球選手では田中将大さんや坂本勇人さんがいて、若者に人気のある音楽グループDa-iCEの花村想太さんは、自身のSNSなどで伊丹市のPRを多く発信しており、若者への影響力が大きいようです。

Q 本市の観光親善大使はどのように選出され活用されていますか。



A 本市の観光親善大使は、本市出身もしくは本市を本拠地とし、広く影響力を持つ方としており、本市の観光情報の発信や、認知度及び都市イメージ向上に必要な活動を依頼しています。現在は、春風亭昇太さん、森理世さん、明日海りおさんに依頼しており、本市イベントなどでも活動してもらっています。

3. 関係人口増加に向けた取組について

日本全体の人口のパイが減っていく中で、地方同士が人口を奪い合っても仕方なく、人口をシェアしようとの話があり、鳥取市用瀬町では、空き家をつかった「週末住民の家」に毎週人が集まるようになっていきます。

島根県邑南町では、廃線となった天空の駅のイルミネーションの飾りつけ準備から片付け、打ち上げまで参加するイベントに、毎年地域外から多くの若者が来るようです。

岐阜県飛騨市では、飛騨市を手伝いたいファンの方々と、地域の課題とをWEB上でマッチングさせる「ヒダスケ」という関係案内所があり、多くの方が何度も飛騨市に足を運んでいるようです。これら地域外から何度も足を運んでくれることが関係人口増加につながると思います。



「天空の駅」イルミネーション

Q 本市の大型イベントなどへの市外からのボランティア参加状況と、人手の足りない農家への市外からの人員サポートはどのようになっていますか。



A 本市の4大イベントでの市外からのボランティア人数は、令和4年度は231人（ボランティア全体の22%）で、その内大道芸ワールドカップで159人（ボランティア全体の37%）となっています。

人手の足りない農家へのサポートとして本市では「援農ボランティア事業」を実施しており、令和4年10月現在のボランティア登録者数は523人で、その内市外の方は75人となっています。

Q 首都圏において、本市出身者や本市に興味をもつ人々に向けて、どのような情報発信を実施していますか。また、市外から来た人々への市内での情報発信場所として、「しずチカ」をどのように活用していきますか。

A 首都圏に活動拠点を置く東京事務所では、本市出身者や勤務経験者などを中心に「静岡市の『いいねえ。』届け隊」を結成し、本市の特産品を味わい体験するイベント開催や、しずおか便りのお届け等を行い、更に口コミやSNSで情報を広げてもらっています。

「しずチカ」では、令和4年度の実験で、カフェ空間を通路部分まで増床し、各種情報発信を実施しており、「お茶を飲みながら、歴史・文化や食など、静岡市の魅力をお知らせできる場所」として、令和5年度中にリニューアルオープンを目指しています。

12月6日静岡新聞朝刊

「しずチカ」リニューアルへ 静岡市 23年度中

静岡市の大村明弘連携調
整監は5日の市議会11月定
例会総括質問で、市の魅力
発信拠点、JR静岡駅北口
地下広場「しずチカ」を2
023年度中にリニューアル
する方針を示した。展示
エリアとカフェスペースの
倍、カフェの売り上げは2
倍に伸びたという。

展示、カフェ仕切り取り除き
リニューアルでは仕切り
撤去ほか、通路へのカフェ
スペースを常設とし、壁や
柱に電子看板を設置する予
定。大村調整監は「気軽に
お茶を飲みながら、市の情
報を得られる場所として利
用してもらいたい」と述べ
た。

茶や歴史、食をテーマにし
てPRする拠点として09年
に開設した。22年度にはお
茶や歴史、食をテーマにし

仕切りを取り除き、開放的
でより多くの人が利用しや
すい空間にする。児嶋喜彦
氏（志政会）の質問に答え
た。

リニューアルでは仕切り
撤去ほか、通路へのカフェ
スペースを常設とし、壁や
柱に電子看板を設置する予
定。大村調整監は「気軽に
お茶を飲みながら、市の情
報を得られる場所として利
用してもらいたい」と述べ
た。

た企画展に併せ、静岡茶商
工業協同組合が運営するカ
フェ空間を通路部分まで広
げる社会実験を実施。大村
調整監によると、実験期間
の利用者数は前年度の4
倍、カフェの売り上げは2
倍に伸びたという。

【意見・要望】

新サッカースタジアムについては、長崎スタジアムシティプロジェクトを進めているジャパネットホールディングスの高田社長が、このノウハウを他の都市でも実施していきたいと言われており、静岡市の新サッカースタジアムも、365日人が集まる、SDGsやカーボンニュートラルも考慮した世界に自慢できる、より魅力的なエリアにしてもらいたいと思います。



有名人を活用した本市PRについては、静岡市に愛着があり、静岡市の応援団となる情熱のある方がもっとおられると思うので、毎年本市出身者や本市にゆかりのある著名人をピックアップし、「出身地である静岡市を応援してくれませんか」と熱意のあるお願いから始めてもらいたいと思います。

関係人口増加に向けた取組については、島根県邑南町のように、地域外から来た人々に達成感や充実感が味わえる貴重な体験をしてもらい、毎年足を運んでもらえるようなイベントや農業サポートの機会を増やしてもらいたいと思います。

静岡市議会では、本会議の様子を生中継と録画中継でご覧いただけます。

今回の質問は、令和4年11月定例会→12月5日総括質問内にあります。是非、ご覧ください





一般会計 207 億 2,496 万円追加

【台風 15 号被害への対応】… 177 億 2,105 万円

■被災住宅の応急修理

被災した家屋について、災害救助法に基づき必要最小限度の応急修理を市が直接実施する。

【限度額】 半壊以上 655,000 円以内/世帯 準半壊 318,000 円/世帯



■被災中小企業の復旧・再建支援の一部助成

【県・市による助成の内容】

- 【対象者】 中小企業 (約 120 者)
小規模事業者 (約 140 者)
- 【対象経費】 建物の修繕、機械設備や業務用車両の修繕・購入に係る経費
- 【補助率】 県による助成に対する横出し・上乗せを実施し、復旧に要する額の 3/4 を助成

対象者	復旧に要する額	県制度 (上限 200 万円)	市制度 (上限 100 万円)	合計 (上限 300 万円)
小規模事業者	40 万円以上 75 万円未満		3/4	3/4
	75 万円以上	2/3	1/12 ~ 1/4	
中小企業	40 万円以上 100 万円未満		3/4	3/4
	100 万円以上	1/2	1/4	

【出産・子育て応援給付金の給付】… 4 億 7,250 万円

国の方針に呼应し、安心して出産、子育てができる伴走型の相談支援と、子ども 1 人あたり 10 万円の給付を組み合わせたパッケージ事業を展開する。

【対象者】 ①令和 4 年度中に出生する子どもの養育者 ②令和 5 年 1 ~ 3 月に妊娠届出する妊婦

①妊娠届出後

- 各保健福祉センターで保健師が相談支援
- 給付金の給付 妊婦 1 人あたり 5 万円

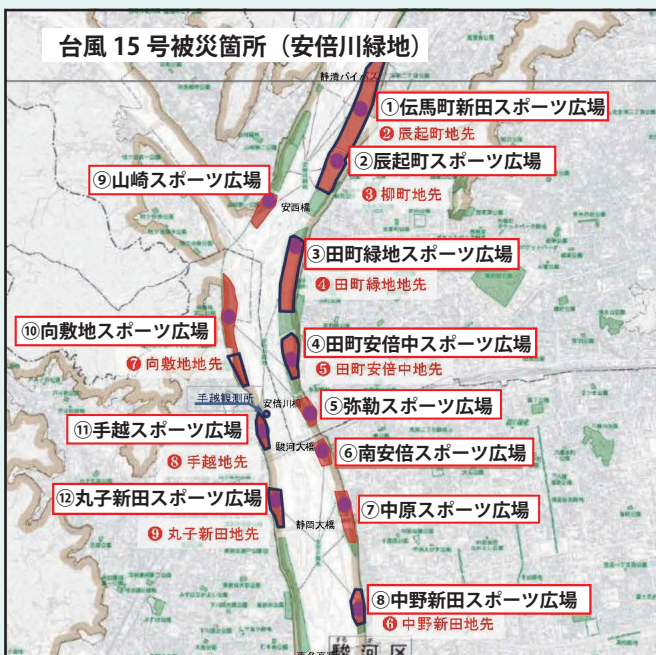


②出産届出後

- 各家庭で助産師又は赤ちゃん訪問員が相談支援
- 給付金の給付 新生児 1 人あたり 5 万円



観光文化経済委員会



観光交流文化局と経済局の令和 4 年 11 月補正予算について審議し、下記のような意見要望を伝えました。



- 安倍川河川敷スポーツ広場の復旧事業 (左図参照) は、優先順位をつけて実施し、復旧できたところから早期に利用できるよう対応してもらいたい。
- 西ヶ谷野球場の復旧事業については、部品の入手等で電気設備の復旧が遅くなったとしても、グラウンドが復旧すれば利用できるよう対応してもらいたい。
- 被災中小企業等復旧・再建事業については、県への申請と重複をなくす等申請を簡素化し、全ての被災事業者への周知を徹底してもらいたい。

*グラウンドの復旧は R5 年 6 月 ~ 8 月ごろが見込まれています

活動報告

令和5年度当初予算へ政策提言



志政会は11月2日、田辺市長に対し令和5年度当初予算への政策提言を行いました。長引く新型コロナウイルス感染症との闘いに加え、急激な円安や物価上昇、そして本市では今年9月の台風15号により、甚大な被害を受けました。

令和5年度は「第4次静岡市総合計画」のスタート年度ですが、災害からの復旧・復興、真に災害に強いまちづくりを推進するとともに、物価上昇対策など、まさに「いのちと暮らしを守る」ことが一番大切な施策となります。さらに今後に向けては、一層の行財政改革とともに、更なる「選択と集中」「スピード感のある対応」が必要です。

志政会では、災害対策やSDGsの推進を求めるとともに、4次総の分野別政策に合わせ提言を行いました。

高校生との意見交換会

11月2日、静岡北高校の生徒さん14名と意見交換会を実施しました。市議会議員は6名参加し、3つのグループに分かれ、下記3つのテーマで意見交換しました。

- ① 静岡市の人口減少をくい止めるには
 - ② 静岡市を活性化させるには
 - ③ 静岡市の公共交通機関の不便さを解消するには
- ①では結婚への意識や教育の充実化と教育費支援について、②では高校生向けの施設充実や商店街の課題について、③ではバスの利便性向上や高齢者向け対応について、一緒に考えました。高校生がまちづくりに興味をもってもらい、市議会議員を身近に感じてもらえるよう、有意義な議論ができたと思います。



静岡市歴史博物館

1月13日 グランドオープン

【開館時間】

9:00～18:00 (展示室入場最終 17:30)

【休館日】 月曜日

【入場料】 1階は無料、2・3階の展示室は有料

大人 600円

高校生・大学生・市内に居住する70歳以上 420円

中学生・小学生 150円

未就学児 無料



「どうする家康」

大河ドラマ館オープン

【場 所】 静岡浅間神社内 旧静岡市文化財資料館

【開館期間】

R5年1月27日(金)～R6年1月28日(日)

【開館時間】

9:00～18:00 (最終入場 17:30)

【入場料】 大人400円 子ども200円

(市民割 大人200円 子ども無料)



議会だよりを送付させていただいた方の住所など変更がありましたら、お手数おかけしますが下記まで変更内容をご連絡ください。(今後送付不要の方も住所と氏名を下記までご連絡ください。)

携帯電話：090-3484-8199 (ショートメールでも可) メールアドレス：kojimayoshihiko@outlook.jp